

第 25 期 日本学術会議 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会
第 4 回分科会議事要旨

1. 日時 2023 年 5 月 25 日 (木) 15:00～17:00

2. 場所 日本学術会議会議室 6-A (1) 及びオンライン (ハイブリッド開催)

3. 出席者 (敬称略)

出席者 (21 名) : 筑本 (委員長)、高木 (副委員長)、藤原 (幹事)、河田、桑野、瀬山 (以上現地参加)、板垣 (幹事)、朝倉、荒川、金田、木本、澤木、玉田、為近、納富、富永、橋口、波多野、飛龍、三間、森 (以上オンライン参加)

欠席者 (11 名) : 天野、伊藤、大野、小長井、寺崎、中野、根本、保立、堀、松尾、渡辺

4. 資料

資料 1 第 3 回議事要旨

資料 2 分科会名簿

資料 3 公開シンポジウム「GX: グリーントランスフォーメーションに挑む応用物理-持続可能な未来社会に向けて-」事後報告書

資料 4 見解原案_参照基準総合工学分野

(参考資料 1 (企画案) 公開シンポジウム「GX に挑む応用物理-持続可能な未来社会に向けて-」)

5. 議事概要

1) 前回議事録の確認

筑本委員長より、資料 1 に基づき、前回の議事録の内容確認がなされた。

2) 総会・第三部会の報告

筑本委員長より、4 月の総会、第三部会の活動や「未来の学術振興構想」の進捗状況などについて報告がなされた。

3) 公開シンポジウム「GX: グリーントランスフォーメーションに挑む応用物理-持続可能な未来社会に向けて-」開催報告

板垣幹事から、2023 年 3 月 15 日に開催された本分科会と応用物理学会共同主催によるシンポジウムの開催報告がなされた。カーボンニュートラルや GX が当分科会と関連の深いテーマの一つであり、今後も継続して議論し、当分科会としてどのような取り組みが可能なのか深堀していく必要があるとの意見交換がなされた。

4) 話題提供: 見解「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 総合工学分野～社会課題に立ち向かう総合工学分野の人材育成～」(案) について

筑本委員長より、総合工学企画分科会で取りまとめられた上記「見解」について紹介がなされた。

5) 総合討論

最後に、総合討論として、総合工学の教育や人材育成、今後の分科会としての活動、取り組むべき重点項目などについて意見交換がなされた。